

クリスマス

## 多言語おはなし会

とき：2020年12月20日

10：00～（45分程度）

ところ：京都市中央図書館1F 児童図書室



### プログラム

1. 京都外大生によるあいさつ
2. 世界のクリスマスクイズ
3. ♪ジングルベル 多言語バージョン
4. ぐりとぐらのおきゃくさま 多言語読み聞かせ
5. 多言語クリスマスビンゴ（仮）

### 今日紹介した本



ぐりとぐらのおきゃくさま

福音館

作：なかがわ りえこ

絵：やまわき ゆりこ

# せかいのクリスマス おめでとう

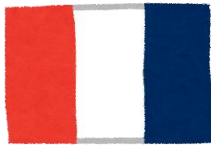


英語



Merry Christmas

(めりー くりすます)



フランス語

Joyeux Noël

(じょわいゆ のえる)



ポルトガル

Feliz Natal

(ふえりす なたう)



中国語

圣诞节快乐

(しおん だん じえ くあいら)



韓国語

메리 크리스마스

(めり くりすます)

## ごあいさつ

本日は年末のお忙しい中、ご参加いただきありがとうございます。このイベントは、地域と大学の学びを結びつける研究プロジェクトの一環で行っています。活動の目的は、「学生たちが大学で学んだ言葉や色んな国についての知識を、将来社会の担い手になる子どもたちに伝えて、多文化共生社会を一緒に生きる仲間づくりをする」というものです。

1回目のイベントは今年の1月に開催しました。その後、コロナ禍で、大学のキャンパスは大きく変わりました。新学期からオンライン授業となり、今も、一部の授業は学内で行っているものの、多くの学生が自宅で授業を受けています。春以来一度も同級生と直接会っていない学生も珍しくありません。決まっていた留学も断念することになりました。サークル活動も大学祭も中止となり、学生の課外活動は全くできないままです。このような状況の中で、教員側は、今年のイベントの実施は無理だろうと思いましたが、学生から「子どもたちに多文化を紹介するイベントをしたい」という声をもらい、京都市中央図書館のご理解を得て、イベントを企画することができました。去年のような直接集まっての打ち合わせの代わりに、ミーティングは全てオンラインとなり、メンバーが全員顔を合わせるのは本番が初めてという状況の中での準備となりました。感染状況に配慮してのイベントは慣れないことも多く、ぎこちない部分があるかもしれません。しかし、不自由な状況を共に生きる子どもたちに、世界の言語と文化を知る楽しさを体験してほしいという学生の思いが伝わることを願っています。

中山智子・吉田真美（京都外国語大学）

本プロジェクトは JSPS 科研費 JP 20K00904「複言語・複文化活動を通じた共同体での発展的学び：連携型アクションリサーチの試み」の助成を受けたものです



# CHRISTMAS BINGO

